

4 野麦（亜高山地帯）施業指標林

久々野高山営林署

設定の目的

伐採前に後継樹を発生・生育させることにより、更新を確実にしたうえで主伐を行う更新体系の確立に必要な諸条件を見出す。

場 所 岐阜県大野郡高根村野麦国有林1138林班か小班

面 積 5.92ha

施業等の概要

伐採前の林況は、トウヒ・シラベ・その他N・L、林齢200年、材積126m³/ha
昭和59年10月伐採前地拵え（NaClO₃・220kg/ha、空中散布）トウヒ、シラベ、その他N・L（径級40～56cm）を本数174本/haを全面にほぼ均等に保残、昭和62年10月地表処理（地かき）

平成元年、トウヒ（山引苗）3,300本（600本/ha）を補助植込

調査計画等

平成元年10月に調査プロットを設定し、平成5年まで毎年、その後3年目毎にトウヒ、シラベ、その他N・Lの稚樹の発生・消長の調査を実施している。

地 況

標 高：1,730～1,860m 林地傾斜：10～30°
土壌型：dB₀ 方 位：E

林 況

トウヒ、シラベ等の稚樹は消長を繰り返している。